

## 外尾 悦郎（そとお えつろう） プロフィール

1953年（昭和28年）生まれ。サグラダ・ファミリア聖堂にて芸術工房監督。福岡教育大学附属小学校、同中学校、福岡県立福岡高等学校、京都市立芸術大学美術学部彫刻科を卒業。中学校・高校定時制非常勤教師として勤務したのち、1978年バルセロナに渡る。

彫刻家として認められ、アントニ・ガウディの建築、サグラダ・ファミリアの彫刻に携わる。2005年アントニ・ガウディの作品群として外尾悦郎の作品を含む「生誕の門」と「地下礼拝堂」がユネスコの世界遺産に登録される。

リヤドロ・アートスピリッツ賞、2002年福岡県文化賞受賞。

2008年度外務大臣表彰受賞。2011年国際カトリック文化金メダル受賞。

2012年ミケランジェロ賞受賞。2014年ヨーロッパ建設金十字勲章受賞。

ガウディ・グレソール賞受賞。サン・ジョルディ・カタルーニャ芸術院会員。

気仙沼大使。



Photo:Yusuke Abe

### 【著書】

「バルセロナ石彫り修業」筑摩書房	1985年
「バルセロナにおいでよ」筑摩書房	1990年
「夢は石の中に」かたりべ文庫	1994年
「Dalla Pietra al Maestro」Cantagalli	2008年
「ガウディの伝言」光文社	2010年
「De la Piedra al Maestro」Palabra	2010年
「LA LIBERTAD VERTICAL」Encuentro	2010年
「サグラダ・ファミリア ガウディとの対話」原書房	2011年
「外尾悦郎作品集」	2016年

### 【CM】

ネスカフェ ゴールドブレンド	2001年
NTTコミュニケーションズ	2010年



外尾の作品 ハープの天使

### 【サグラダ・ファミリア】

サグラダ・ファミリア（聖家族教会）は、1883年からガウディが手がけた、バルセロナの象徴的な巨大建造物（予定高さ170m）。ガウディは40年以上、とくに1914年から亡くなる1926年まで、ほかの仕事は一切断りサグラダ・ファミリアに専念した。

すでに完成している中でも生誕のファザードと地下礼拝堂の部分が、2005年世界遺産に登録された。



外尾の手がけた生誕のファザード・15体の天使・門扉  
サグラダ・ファミリア聖堂



外尾の作品 説教壇（聖書台）  
イタリア・フィレンツェ  
サンタ・マリア・デル・フィオーレ大聖堂